

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
宅建業法Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	選択	岡田・鳥飼・守實

授業の概要

不動産取引で宅建業者・宅建士の業務に関する規定を事例を交えて学習し、宅地建物取引士試験の宅建業法科目・法令上の制限科目の基礎力を身につける。

(21回：岡田担当)(14回：鳥飼担当)(10回：守實担当)

授業終了時の到達目標

宅地建物取引士試験合格のための宅建業法科目、法令上の制限科目を7割以上得点する

実務経験有無

実務経験内容

有

岡田大海：経理職、営業職として10年の実務経験(経理職4年、営業職6年)

鳥飼和彦：不動産鑑定士として19年の実務経験

守實洸平：不動産会社社員として8年の実務経験

宅地建物取引士取得者・不動産鑑定士・不動産会社社員として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。

時間外に必要な学修

【準備学習】

次の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。

回	テーマ	内容
1	オリエンテーション	宅建士試験の概要説明 宅建業法、法令上の制限の紹介
2	宅建業法	1. 宅建業の意味
3	宅建業法	2. 免許
4	宅建業法	3. 免許の基準
5	宅建業法	4. 宅建士
6	宅建業法	5. 登録の基準
7	宅建業法	6. 営業保証金
8	宅建業法	7. 保証協会・供託所等に関する説明
9	宅建業法	8. 媒介契約
10	宅建業法	9. 重要事項の説明
11	宅建業法	10. 37条書面の交付
12	宅建業法	11. 業務上の規制
13	宅建業法	12. 8種類制限(1)

回	テ ー マ	内 容		
14	宅建業法	1 3. 8種類制限(2)		
15	宅建業法	1 4. 報酬額の制限		
16	宅建業法	1 5. 監督処分・罰則		
17	宅建業法	1 6. 住宅瑕疵担保履行法		
18~ 21	法令上の制限	1. 都市計画法		
22~ 24	法令上の制限	2. 建築基準法		
25	法令上の制限	3. 国土利用利用計画法		
26~ 27	法令上の制限	4. 農地法		
28	法令上の制限	5. 宅地造成等規制法		
29~ 30	法令上の制限	6. 土地区画整理法		
31	法令上の制限	7. その他の法令上の制限		
32~ 35	模擬試験	模擬試験の解き方説明 宅建業法・法令上の制限から出題・解説		
36~ 37	オリエンテーション	初めての不動産実務(新入社員が気をつけるポイント)		
38~ 39	フィールドワーク①	仲介・代理の依頼があった場合にすること(ロープレ) (物件確認・媒介契約書・指定流通機構の登録)		
40~ 41	フィールドワーク①	重要事項説明前に事前に確認すること(ロープレ) (市役所(道路課)、登記確認)		
42~ 43	フィールドワーク①	重要事項説明～引渡しまでの流れで気をつけること(ロープレ)		
44~ 45	フィールドワーク①	引渡し後のトラブルと解決方法 空き家対策、まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 楽学宅建士 基本書 ・ 楽学宅建士 一問一答		期末試験 確認テスト	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
宅建民法・法令Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	50回	3単位(100時間)	選択	岡田 大海
授業の概要				
不動産取引で重要な権利関係(民法・不動産登記法など)を事例を交えて学習し、宅地建物取引士試験の権利関係科目・税法その他の科目の基礎力を身につける。				
授業終了時の到達目標				
宅地建物取引士試験合格のための権利関係科目、税法その他の科目を7割以上得点する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡田大海: 経理職, 営業職として10年の実務経験(経理職4年, 営業職6年) 宅地建物取引士取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。				
回	テーマ	内 容		
1	オリエンテーション	宅建士試験の概要説明 権利関係、税法その他の科目の紹介		
2	権利関係	1. 制限行為能力者		
3	権利関係	2. 意思表示		
4	権利関係	3. 代理		
5	権利関係	4. 条件・期限		
6	権利関係	5. 時効		
7	権利関係	6. 物権変動		
8	権利関係	7. 相隣関係		
9	権利関係	8. 共有		
10	権利関係	9. 地上権・地役権・占有権		
11	権利関係	10. 抵当権		
12	権利関係	11. 担保物権(先取特権、留置権、質権)		
13	権利関係	12. 債務不履行		

回	テ ー マ	内 容		
14	権利関係	13. 連帯債務		
15	権利関係	14. 保証債務		
16	権利関係	15. 債権譲渡		
17	権利関係	16. 相殺		
18	権利関係	17. 危険負担・同時履行の抗弁権		
19	権利関係	18. 売買契約		
20	権利関係	19. 贈与契約・金銭消費貸借契約と弁済		
21	権利関係	20. 賃貸借契約		
22	権利関係	21. 使用貸借契約		
23	権利関係	22. 請負契約・委任契約		
24	権利関係	23. 不法行為		
25	権利関係	24. 相続		
26	権利関係	25. 借地借家法		
27	権利関係	26. 区分所有法		
28	権利関係	27. 不動産登記法		
29	その他	1. 税法（不動産取得税、固定資産税、所得税、登録免許税、印紙税）		
30	その他	2. 不動産の鑑定評価・地価公示法		
31	その他	3. 住宅金融支援機構法		
32	その他	4. 不当景品類及び不当表示防止法		
33	その他	5. 土地・建物		
34～ 50	模擬試験	模擬試験の解き方説明 権利関係・その他から出題・解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 楽学宅建士 基本書 ・ 楽学宅建士 一問一答		期末試験 確認テスト	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
マーケティング(グループワーク)		企業ビジネス学科経営ビジネス専攻/2年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	堀内 彰仁
授業の概要				
企業が抱える課題を理解し、その抱える課題を一から調査し、その分野のマーケットを理解する。そして、解決するための方法や取り組みをグループワークで共有し、学生一人一人が当事者として方向性を検討する。そこでまとめた解決方法や新たな展開を企業様にプレゼントしさらに調査、掘り下げ、考え行動するスキルを身につける。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・当事者として企業様の課題を一から調査できる ・調査から見える課題を基に、解決方法を自ら考え周りに発信できる ・解決方法を調査し、さらに改善できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	取り組みテーマ紹介 「JAFの課題について」		
2~3	JAF様との産学連携	JAF担当者を交えての意見交換 現状、課題確認		
4	JAF様との産学連携	JAF認知度調査① 調査項目を考える		
5~8	JAF様との産学連携	JAF認知度調査② 調査をするための方法を考える		
9	JAF様との産学連携	アンケート依頼 ロープレ		
10~11	JAF様との産学連携	JAF担当者様を交えて意見交換 アンケート依頼ロープレ		
12~15	JAF様との産学連携	全校アンケート依頼		
16~17	JAF様との産学連携	JAF担当者様を交えて意見交換 ここまでのまとめ		
18~22	JAF様との産学連携	街頭インタビュー&アンケート① インタビュー項目・アンケート項目作成		
23	JAF様との産学連携	街頭インタビュー&アンケート② インタビューロープレ		
24~29	JAF様との産学連携	街頭インタビュー&アンケート③ 実施		
30~31	JAF様との産学連携	街頭インタビュー&アンケート④ 集計作業(各校アンケート、インタビュー)		
32~33	JAF様との産学連携	JAF担当者様を交えての意見交換 街頭インタビュー&アンケート⑤ 集計から見えることを意見交換		
34~35	JAF様との産学連携	これまでの取り組み発表(オープンキャンパス)		

回	テーマ	内容		
36～ 37	JAF様との産学連携	JAF担当者様を交えての意見交換 課題解決の為の取り組み① 課題解決方法の決定		
38～ 41	JAF様との産学連携	課題解決の為の取り組み② 課題解決方法の調査		
42～ 43	JAF様との産学連携	課題解決の為の取り組み③ 課題解決方法の調査の結果報告		
44～ 45	JAF様との産学連携	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 出席率	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネスプランニング演習 (企画・展開・発表)		企業ビジネス学科経営ビジネス専攻/2年	2020/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	95回	6単位(190時間)	必須	堀内 彰仁
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・企業様主催のイベントや社会貢献活動に参画し、参画目的や目標を設定し、その達成に向けて企画を考え実施する。その目標と実施から見える結果とを比較・分析し、さらにより良いものを作り上げるための考える力を養う。 ・日ごろから身近にある便利なサービスや商品を基に、新規性、独自性、現実性、市場性、継続性、拡張性のあるビジネスを企画立案し、その新規ビジネスを運営した場合の試算表を作成する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・目標を設定し、それを実現するための考える力を身につける。 ・グループでの取り組みを通して、最善の答えを導き出す力を身につける。 ・新規ビジネスを企画立案できる創造力を身につける。 				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	取り組みテーマ紹介 「瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との連携事業」		
2~3	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	ミヤプロ担当者様を交えての意見交換 瓦町フラッグ様の現状、課題確認		
4~5	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグ調査① 調査項目・方法を考える ・瓦町フラッグ内調査 ・街頭インタビュー調査		
6~8	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグ調査② 調査項目・方法を考える ・瓦町フラッグ内調査 ・街頭インタビュー調査		
9~14	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグ調査③ 実施		
15~16	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグ調査④ 集計		
17~18	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグ調査⑤ 集計から見えることを意見交換		
19~20	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント① 企画		
21~24	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント② 企画発表		
25~26	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント③ 企画発表、候補決定		
27~31	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント④ 制作		
32~33	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント⑤ 実施ロープレ		

回	テ ー マ	内 容		
34～ 35	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント⑥ 実施プレinオープンキャンパス(公開授業)		
36～ 37	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント⑦ 企画発表・体験		
38～ 47	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント⑧ 告知・実施		
47～ 48	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	瓦町フラッグイベント⑨ 振り返り		
49～ 50	瓦町フラッグ様・ミヤプロ様との産学連携	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		レポート提出 出席率	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
管理業務Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2020/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	90回	6単位(180時間)	必須	藤原・岡・北原・黒田・田中

授業の概要

管理業務主任者取得の為に主要科目7科目(民法・その他の法律、区分所有法、マンション標準管理規約、管理委託契約書、建築知識・維持保全、税、マンション管理適正化法)の知識を基礎から応用まで深く学ぶ。

授業終了時の到達目標

管理業務主任者試験に合格できる知識及び実務能力を身に付ける
到達度は小テスト等で適宜測定する

実務経験有無	実務経験内容
有	<p>藤原剛志：マンション管理会社社員として23年の実務経験 岡 英二：マンション管理会社社員として27年の実務経験 北原浩二：マンション管理会社社員として41年の実務経験 黒田哲夫：マンション管理会社社員として24年の実務経験 田中茂樹：マンション管理会社社員として19年の実務経験 マンション管理会社社員として、マンション管理に関する法律・規約・設備などを事例を用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。</p>

時間外に必要な学修

【準備学習】

次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。

回	テーマ	内 容
1	初回確認テスト	試験範囲：春休み中に宿題とした模試問題(50問3回分)の中から(50問)を出題
2	初回確認テスト 資格試験ガイダンス(復習)	1限目と併せて連続120分50問 テスト終了後10分休憩後、資格取得勉強法をレクチャー
3	第1章 民法 (1)	○第1節 契約の成立と有効性 ○第2節 契約の主体
4	第1章 民法 (2)	○第3節 意思表示
5	第1章 民法 (3)	○第4節 代理
6	第1章 民法 (4)	○第5節 時効 ○第6節 物権
7	第1章 民法 (5)	○第7節 占有権・用益物権 ○第8節 占有権と共有○第9節 担保物件
8	第1章 民法 (6)	○第10節 抵当権 ○第11節 抵当権以外の担保物件
9	第1章 民法 (7)	○第12節 債務不履行
10	第1章 民法 (8)	○第13節 多数当事者の債権債務関係 ○第14節 債権譲渡・消滅
11	第1章 民法 (9)	○第15節 契約総論 ○第16節 契約各論
12	第1章 民法 (10)	○第17節 不法行為等 ○第18節 相続

回	テ ー マ	内 容
13	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (1)	○第1節 総則 ○第2節 マンション管理士
14	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (2)	○第3節 管理業務主任者 ○第4節 マンション管理業
15	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (3)	○第5節 監督処分・罰則 ○第6節 マンション管理業者の団体
16	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (4)	○第7節 マンション管理適正化推進センター ○第8節 雑則
17	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (5)	○第9節 マンション管理の適正化の推進に関する法律
18	第6章 標準管理規約 (1)	○第1節 標準管理規約とは ○第2節 総則
19	第6章 標準管理規約 (2)	○第3節 占有部分等の範囲 ○第4節 敷地及び共用部分等の共有
20	第6章 標準管理規約 (3)	○第5節 用法 ○第6節 管理
21	第6章 標準管理規約 (4)	○第7節 管理組合
22	第6章 標準管理規約 (5)	○第7節 管理組合
23	第6章 標準管理規約 (6)	○第8節 会計
24	第6章 標準管理規約 (7)	○第9節 雑則
25	第6章 標準管理規約 (8)	○第10節 団地型・複合用途型の標準管理規約
26	第6章 標準管理規約 (9)	○総括
27	第6章 標準管理規約 (10)	○総括
28	第14章 マンション標準管理委託契約書 (1)	○マンション標準管理委託契約書 (1/3)
29	第14章 マンション標準管理委託契約書 (2)	○マンション標準管理委託契約書 (2/3)
30	第14章 マンション標準管理委託契約書 (3)	○マンション標準管理委託契約書 (3/3)
31	第14章 マンション標準管理委託契約書 (4)	○総括
32	第12章 個人情報保護に関する法律	○個人情報保護に関する法律
33	第3章 区分所有法 (1)	○第1節 区分所有建物 ○第2節 敷地・敷地利用権
34	第3章 区分所有法 (2)	○第3節 管理者・管理組合法人 ○第4節 規約・集会
35	第3章 区分所有法 (3)	○第5節 義務違反者に対する処置
36	第3章 区分所有法 (4)	○第6節 復旧・建替

回	テ ー マ	内 容
37	第3章 区分所有法 (5)	○第7節 団地 ○第8節 罰則
38	第3章 区分所有法 (6)	○総括
39	第3章 区分所有法 (7)	○総括
40	第3章 区分所有法 (8)	○総括
41	第3章 区分所有法 (9)	○総括
42	第4章 被災区分所有法	被災区分所有建物の再建等に関する特別措置法
43	第5章 立替え等円滑化法	マンション立替え等の円滑化に関する法律
44	第7章 不動産登記法	○登記の仕組みと手続き○表示に関する登記○区分所有建物の登記
45	第8章 宅地建物取引業法	○3大書面 ○業務上の規制
46	第9章 住宅の品質確保の促進等に関する法律	住宅の品質確保の促進等に関する法律
47	第10章 アフターサービス 第11章 消費者契約法	○アフターサービス ○消費者契約法
48	第17章 設備・構造 (1)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○水道法・給水設備○排水設備
49	第17章 設備・構造 (2)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○消防法・消防用設備等
50	第17章 設備・構造 (3)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○電気設備
51	第17章 設備・構造 (3)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○総括
52	第16章 建築基準法等 (1) (2)	○第1節 建築基準法等 (1/2) ○第1節 建築基準法等 (2/2)
53	第16章 第17章 第18章	○建築・設備 総括
54	第18章 維持・保全 (1)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○マンション大規模修繕
55	第18章 維持・保全 (2)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○防水・断熱・防音等
56	第17章 設備・構造 (4)	○第1節 エレベータ設備 ○第2節 消防法・消防用設備等 ○第3節 水道法・給水設備
57	第17章 設備・構造 (5)	○第4節 排水設備 ○第5節 浄化槽設備 ○第6節 電気設備 ○第7節 その他の設備 ○第8節 建築構造
58	特別講義	不動産関連営業への理解を深める (分譲管理・賃貸仲介・売買等)
59~ 60	特別講義	施設見学
61	オリエンテーション	本試験に向けての動機付け

回	テ ー マ	内 容
62	分野別振り返り 民法①	・ 契約（主体・意思表示・代理・時効）
63	民法②	・ 契約（解除・売買契約・瑕疵担保責任・委任）
64	区分所有法①	・ 区分所有建物（専有部・共用部・敷地・持分）
65	区分所有法②	・ 管理組合法人、規約、集会 ・ 義務違反者に対する措置、復旧・建替え、団地
66	分野別振り返り 標準管理規約①	・ 総則、専有部分の範囲、共用部分の範囲、用法
67	標準管理規約②	・ 管理、管理費等、管理組合、理事・監事、総会
68	標準管理委託契約書①	・ 総則、管理対象の範囲、管理事務の内容および実施方法
69	標準管理委託契約書②	・ 第三者への再委託、費用の負担、事務の報告、解約
70	分野別振り返り マンション管理適正化法①	・ 用語の定義、管理事務、管理適正化指針
71	マンション管理適正化法②	・ 管理業務主任者、マンション管理士
72	マンション管理適正化法③	・ マンション管理業 （重要事項説明・契約・管理事務報告）
73	マンション管理適正化法④	・ 財産の分別管理、監督処分
74	分野別振り返り マンションの維持・保全①	・ 大規模修繕工事、長期修繕計画、建物診断
75	マンションの維持・保全②	・ 劣化（外壁・コンクリート）、防水
76	設備・構造・建築基準法①	・ 消防設備、給水設備、電気設備、建築構造
77	設備・構造・建築基準法②	・ 建築基準法、法令上の制限、定期調査・検査
78	分野別振り返り マンションの会計	・ 管理組合予算、決算、仕訳、滞納管理費等の処理
79	マンションの税法	・ 法人税、所得税、消費税、都道府県民税、事業所税
80	分野別振り返り その他関連法①	・ 宅建業法、不動産登記法、品確法
81	その他関連法②	・ 消費契約法、個人情報保護法、耐震改修法
82	本試験直前対策	分野別本試験形式答練と解説（改正民法）
83	本試験直前対策	分野別本試験形式答練と解説（区分所有法）
84	本試験直前対策	分野別本試験形式答練と解説（区分所有法）②
85	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（マンション管理適正化法）

回	テ ー マ	内 容		
86	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（マンション管理適正化法）②		
87	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理規約）		
88	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理規約）②		
89	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理委託契約書）		
90	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理委託契約書）②		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務主任者基本テキスト ・管理業務主任者項目別過去7年問題集 ・管理業務主任者一問一答セレクト1000 		期末試験 出席率 確認テスト	60.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
宅建士・管理業務主任者対策Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2020/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	170回	11単位(340時間)	必須	岡田 大海

授業の概要

宅地建物取引士試験・管理業務主任者試験合格に向け模擬試験を解き、本試験の感覚を身につける。そのために宅地建物取引士試験では、宅建業法、民法、法令上の制限、その他の分野、管理業務主任者試験では民法、区分所有法、標準管理規約などの学習から個々の重点学習ポイントを把握し、繰り返し問題を解き、あらゆる問題にも対応できる力を養う。

授業終了時の到達目標

10月：宅地建物取引士試験 合格
11月：管理業務主任者試験 合格

実務経験有無	実務経験内容
有	岡田大海：経理職、営業職として10年の実務経験(経理職4年、営業職6年) 宅地建物取引士・管理業務主任者取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験・管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。

時間外に必要な学修

【準備学習】

毎回の模擬試験の結果を踏まえて、次回の模擬試験の得点が高くなるように復習する。

回	テーマ	内容
1	オリエンテーション	宅建士合格に向けてのスケジュール説明
2~3	令和元年度過去問(宅建士)	実施・解説
4~5	平成30年度過去問(宅建士)	実施・解説
6~7	平成29年度過去問(宅建士)	実施・解説
8~9	平成28年度過去問(宅建士)	実施・解説
10~11	平成27年度過去問(宅建士)	実施・解説
12~13	平成26年度過去問(宅建士)	実施・解説
14~15	平成25年度過去問(宅建士)	実施・解説
16~17	平成24年度過去問(宅建士)	実施・解説
18~19	平成23年度過去問(宅建士)	実施・解説
20~21	平成22年度過去問(宅建士)	実施・解説
22~23	平成21年度過去問(宅建士)	実施・解説

回	テーマ	内 容
24～ 25	平成20年度過去問(宅建士)	実施・解説
26～ 30	論点別問題(宅建業法・権利関係)	判断が難しい問題を中心に解き、解説する
31	オリエンテーション	宅建士合格に向けてのスケジュール説明
32	一問一答(宅建業法)	宅建業の意味、免許、免許の基準、宅建士
33	一問一答(宅建業法)	登録の基準、営業保証金、保証協会、媒介契約
34	一問一答(宅建業法)	重要事項説明、37条書面の交付、業務上の規制
35	一問一答(宅建業法)	8種類制限、報酬額の制限、監督処分・罰則
36	一問一答(宅建業法)	確認テスト
37	一問一答(権利関係)	制限行為能力者、意思表示、代理、条件・期限、時効
38	一問一答(権利関係)	共有、地上権、地役権・占有権、抵当権、担保物件
39	一問一答(権利関係)	連帯債務、保証債務、債権譲渡・弁済、相殺
40	一問一答(権利関係)	贈与契約、賃貸借契約、請負契約・委任契約
41	一問一答(権利関係)	借地借家法、区分所有法、不動産登記法
42	一問一答(権利関係)	確認テスト
43	一問一答(法令上の制限)	都市計画法
44	一問一答(法令上の制限)	建築基準法
45	一問一答(法令上の制限)	国土利用計画法、農地法、宅地造成等規制法
46	一問一答(法令上の制限)	確認テスト
47	一問一答(その他)	税法、地価公示法、住宅金融支援機構法、土地・建物
48	一問一答(その他)	確認テスト
49～ 50	令和元年度過去問(宅建士)	実施・解説
51～ 52	平成30年度過去問(宅建士)	実施・解説
53～ 54	平成29年度過去問(宅建士)	実施・解説
55～ 56	平成28年度過去問(宅建士)	実施・解説

回	テ ー マ	内 容
57～ 58	平成27年度過去問(宅建士)	実施・解説
59～ 60	平成26年度過去問(宅建士)	実施・解説
61～ 62	平成25年度過去問(宅建士)	実施・解説
63～ 64	平成24年度過去問(宅建士)	実施・解説
65～ 66	平成23年度過去問(宅建士)	実施・解説
67～ 68	平成22年度過去問(宅建士)	実施・解説
69～ 70	平成21年度過去問(宅建士)	実施・解説
71～ 72	平成20年度過去問(宅建士)	実施・解説
73～ 74	TAC出版①	実施・解説
75～ 76	TAC出版②	実施・解説
77～ 78	TAC出版③	実施・解説
79～ 80	TAC出版滝澤①	実施・解説
81～ 82	TAC出版滝澤②	実施・解説
83～ 84	TAC出版滝澤③	実施・解説
85～ 86	うかるぞ①	実施・解説
87～ 88	うかるぞ②	実施・解説
89～ 90	うかるぞ③	実施・解説
91～ 92	うかるぞ④	実施・解説
93～ 94	成美堂①	実施・解説
95～ 96	成美堂②	実施・解説
97～ 98	成美堂③	実施・解説
99～ 100	成美堂④	実施・解説
101 ～ 102	日建学院①	実施・解説
103 ～ 104	日建学院②	実施・解説

回	テ ー マ	内 容
105 ～ 106	日建学院③	実施・解説
107 ～ 108	日建学院④	実施・解説
109 ～ 110	住宅新報出版①	実施・解説
111 ～ 112	住宅新報出版②	実施・解説
113 ～ 114	住宅新報出版③	実施・解説
115 ～ 116	ズバ予想①	実施・解説
117 ～ 118	ズバ予想②	実施・解説
119 ～ 120	ズバ予想③	実施・解説
121	オリエンテーション	管理業務主任者合格に向けてのスケジュール説明
122	分野別過去問(民法)	制限行為能力者、意思表示、代理、時効
123	分野別過去問(民法)	債権の消滅、連帯債務・保証債務、不法行為、委任
124	分野別過去問(民法)	確認テスト
125	分野別過去問(区分所有法)	専有部分、管理者、管理組合法人、集会・規約
126	分野別過去問(区分所有法)	義務違反者、区分所有建物総合、団地、罰則
127	分野別過去問(区分所有法)	確認テスト
128	分野別過去問(その他)	不動産登記法、借地借家法、品確法、宅建業法
129	分野別過去問(その他)	消費者契約法、個人情報保護法、アフターサービス
130	分野別過去問(その他)	確認テスト
131	分野別過去問(標準管理委託契約書)	標準管理委託契約書(1)
132	分野別過去問(標準管理委託契約書)	標準管理委託契約書(2)
133	分野別過去問(標準管理委託契約書)	確認テスト
134	分野別過去問(会計)	管理組合の会計、管理費等の滞納処理、支払義務

回	テ ー マ	内 容
135	分野別過去問(会計)	確認テスト
136	分野別過去問(マンションの維持・保全)	建築基準法、耐震改修法、省エネ法、エレベータ設備
137	分野別過去問(マンションの維持・保全)	消防法、各種の法令、水道法、給排水設備
138	分野別過去問(マンションの維持・保全)	電気設備、非常用照明装置、長期修繕計画、その他、建築構造
139	分野別過去問(マンションの維持・保全)	確認テスト
140	分野別過去問(マンション管理適正化法)	管理業務主任者、重要事項の説明、管理事務の報告
141	分野別過去問(マンション管理適正化法)	確認テスト
142 ～ 143	令和元年度過去問	実施・解説
144 ～ 145	平成30年度過去問	実施・解説
146 ～ 147	平成29年度過去問	実施・解説
148 ～ 149	平成28年度過去問	実施・解説
150 ～ 151	平成27年度過去問	実施・解説
152 ～ 153	平成26年度過去問	実施・解説
154 ～ 155	平成25年度過去問	実施・解説
156 ～ 157	平成24年度過去問	実施・解説
158 ～ 159	早稲田直前答練①	実施・解説
160 ～ 161	早稲田直前答練②	実施・解説
162 ～ 163	早稲田直前答練③	実施・解説
164 ～ 165	TAC①	実施・解説
166 ～ 167	TAC②	実施・解説

回	テ ー マ	内 容		
168 ～ 170	TAC③	実施・解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽学宅建士 一問一答 ・ 楽学宅建士 過去問題集 ・ パーフェクト宅建 過去問 1 2 年間 ・ 管理業務主任者 項目別過去 7 年問題集 ・ 管理業務主任者 過去問 8 年間 		期末試験 確認テスト・模擬試験	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プレゼンテーション		企業ビジネス学科経営ビジネス専攻/2年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	馬場 隆信
授業の概要				
1対1で相手を説得するプレゼンから、多くの聴衆の前での効果的な伝え方を学ぶ 1対1でプレゼン(商品販売や趣味等)を行い(制限時間20分)、一番良かった人を投票で選ぶ。 自社商品をお客様相手に販売するためのシュミレーションを行い、クラスメイトをお客様に見立ててプレゼンが行えるようになる				
授業終了時の到達目標				
目的をもって相手に働きかけることが出来るようになる 自分のメッセージをきちんと相手に届けられるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 1対1で行うプレゼン内容の資料を集める				
回	テーマ	内容		
1	基礎知識	プレゼンテーションとは何か? 自分の癖(傾向)を確認		
2	基本	はじめの挨拶はしっかりと 第一印象は「見た目」と「声」が9割		
3		声をコントロール 相手の目を見て話す 話をするときの癖に注意する		
4		正しい日本語を話す わかりやすく伝えるコツ 「感じのよい伝え方」を工夫する		
5	1対1のプレゼン	話しのポイントを絞り込む 一方通行で話さない 分かりやすい表現を心掛ける		
6		相手を惹きつける表現力 話の組み立て方①②③		
7	多くの聴衆の前で行うスピーチとプレゼン	徴収を分析する コア・メッセージを決める		
8		ユーモアをとり入れる 効果的な身振り・手振り		
9		アイコンタクトのコツ 効果的な声で話す		
10	ビジュアルツールを使ったプレゼンのテクニック	プレゼン内容の準備 タイトルの工夫 プレゼンの流れを決める		
11		本題部分の構成を考える わかりやすく見やすいスライドの作成		
12		導入部の「つかみ」を工夫 プレゼンツールの効果的な見せ方		

回	テ ー マ	内 容		
13		聴衆の反応を見る 質疑応答の方法 クロージングのポイント		
14		リハーサルはしっかりと 本番でのあがり対策法 プロっぽく見せるテクニック		
15~ 19	課題演習	1対1のプレゼン資料作成		
20~ 25	1対1プレゼン実施	興味のあることを、お客様へプレゼン		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナル教材		出席率 課題・レポート	30.0% 70.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		企業ビジネス学科経営ビジネス専攻/2年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	西山 幸宏
授業の概要				
就職試験に必要な、筆記試験(一般常識・SPI)と面接試験対策を行う				
授業終了時の到達目標				
志望企業より内定をいただく				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の範囲の「STEP」を事前学習しておく				
回	テーマ	内容		
1	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・濃度 ・速さ、距離、時間		
2	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・ものの値段と個数 ・定価、原価、利益		
3	筆記試験対策 面接試験対策	漢字ドリル 小テスト		
4	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・割合と値段 ・仕事算		
5	筆記試験対策 面接試験対策	漢字ドリル 小テスト		
6	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・表の読み取り ・資料の読み取り		
7	筆記試験対策 面接試験対策	漢字ドリル 小テスト		
8	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・順列、組み合わせ ・確率のとりえ方		
9	筆記試験対策 面接試験対策	漢字ドリル 小テスト		
10	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・集合 ・推論		
11	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・ものの流れと比率 ・ブラックボックス		
12	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・グラフの領域①②		

回	テーマ	内 容
13	筆記試験対策 面接試験対策	漢字ドリル 小テスト
14	筆記試験対策 面接試験対策	SPI非言語分野(理数系) ・論証①② ・立体の展開図、断面図
15	筆記試験対策 面接試験対策	SPI言語分野(国語系) ・同意語、反意語 ・2語の関係 ・文法 ・敬語 ・長文 問題
16	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・日本国憲法と基本的人権 ・漢字の読み書き
17	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・国会の仕組み・内閣 ・類義語・対義語
18	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・選挙制度・政党 ・四字熟語
19	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・裁判所 ・ことわざ・慣用句・格言・名言
20	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・国際連合と国際機関 ・構文・熟語
21	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・金融・経済 ・基本の英文法Ⅰ
22	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・税制 ・基本の英文法Ⅱ
23	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・世界経済と貿易 ・ビジネス英会話
24	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・社会・生活 ・日本地理
25	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・環境・自然保護 ・世界地理
26～ 27	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・科学技術・情報通信（IT） ・日本史
28～ 29	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・式の基本公式 ・世界史
30～ 31	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・方程式・不等式 ・日本・世界の文学史
32～ 33	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・平面図形・空間図形 ・思想・宗教
34～ 35	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・文章題「濃度・速さ」 ・美術・音楽史
36～ 37	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・関数 ・映画・音楽・演劇
38～ 39	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・場合の数・確率 ・スポーツ一般
40～ 41	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・物理 ・化学
42～ 43	筆記試験対策 面接試験対策	一般常識 ・生物・地学

回	テ ー マ	内 容		
44～ 45	筆記試験対策 面接試験対策	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ドリル式 SPI問題集 2020年度版 図解&書き込み式 社会人の常識漢字ドリル ドリル式 一般常識問題集 2020年度版		出席率 確認テスト 期末試験	20.0% 20.0% 60.0%	